

# 2022 Test Report

2022 FIM 世界耐久選手権

“コカ・コーラ”鈴鹿 8 時間耐久ロードレース第 43 回大会

鈴鹿 8 耐合同メーカーテスト

会場:三重県 鈴鹿サーキット 国際レーシングコース(1 周 5.821km)

日時:6 月 9 日 (木)4 メーカーテスト、特別スポーツ走行 天候:晴れ

6 月 10 日(金)タイヤメーカーテスト、特別スポーツ走行 天候:晴れ

ライダー:#42 櫻山 茂昇/東村 伊佐三/岡村 光矩

マシン:BMW S1000RR

結果:82 台中 46 位(2'12.067)

日頃より信州活性プロジェクト Team 長野にご支援、ご声援をいただきまして、誠にありがとうございます。

信州活性プロジェクト Team 長野は全日本ロードレース選手権と鈴鹿 8 耐に参戦することで、日本全国そして世界へ長野県を PR し長野地域の活性化及びモーターサイクルの普及を目的として活動しています。

その鈴鹿 8 耐の 3 年ぶりとなる公式テストがいよいよ始まりました。今回のテストでは新メンバーとなって初めて 3 人のライダーが揃っての 8 耐テストとなりました。



## ■テスト結果

鈴鹿 8 耐の初回テストということで、ライダー3 人にポジション調整や足回りのセッティングを中心にテストを行いました。今回はマシンを 2 台用意しましたがトラブルが発生してしまい、走行できる車両がほぼ 1 台だけとなってしまいました。3 人で効率良く交代しながら走行を繰り返しテストを進めました。ベストタイムとしてはまだまだ余力を残す形となりましたが、確実にマシンのセットアップが進み良い方向になり、USED タイヤでも 13 秒台で走行することが出来ました。最後のテストセッションでは東村選手が NEW タイヤでのタイムアタックを行いました。アタック中に赤旗が掲示され 12 秒 0 止まりとなってしまいました。11 秒台に入る手応えを感じる事が出来ました。

今回のテスト結果やトラブルを踏まえ、次回 7 月の鈴鹿主催合同テストでは課題を克服し、次のステージに進めるようチーム一丸となって取り組んで参ります。



ライダー、メカニックが一体となってセットアップ中



チームトップタイムを出した東村選手